

# 教育の質保証を考える

## ～三つの方針を意識した教育の質的転換・向上に向けて～

各大学には、“三つの方針”に基づく大学教育の実現による教育の質的転換が求められており、2017年には、“三つの方針”を一貫性・整合性あるものとして策定・公表することが義務化されました。また、第3期認証評価では、内部質保証の確立が重要項目として問われることとなります。

こうした中、各大学は“三つの方針”の見直しと、これを起点としたPDCAサイクルの確立に向けた体制整備・その実質化が急務です。しかし、それには、個々の教職員への理解浸透と現場レベルでの教育の質的転換・質向上に向けた取り組みが必要不可欠です。

基調講演では、なぜ“三つの方針”が質保証の起点として重視されているのか、その背景と趣旨について講演いただき、分科会では、ミドル、マイクロレベルで教育の質保証・向上に取り組んでいる事例紹介、ワークショップを行います。

「基調講演・各分科会の概要は財団HPをご覧ください」  
<http://www.consortium.or.jp/project/fd/fder>

# 1月20日 [土]

## 13:00～16:45

受付12:30～

### 会場：キャンパスプラザ京都

### 主催：(公財)大学コンソーシアム京都

基調講演定員  
140名

### 13:00～14:30 基調講演

#### 「高等教育行政の動向と『三つの方針』に基づく大学教育改革」

塚田 淳 氏 (文部科学省 高等教育局 大学振興課 専門官)

### 14:45～16:45 分科会

※分科会A、B、Cのいずれか一つにご参加いただけます。

#### 分科会 A

【事例紹介】

定員  
100名

##### ◆山形大学

#### 「山形大学における教育の質保証及び IR機能の強化に向けた取組」

浅野 茂 氏 (山形大学 学術研究院 教授)

##### ◆京都橘大学

#### 「教員の問題意識から始める教育開発 —CAPDサイクルの確立を目指して—」

西野 毅朗 氏 (京都橘大学 教育開発支援センター/  
現代ビジネス学部経営学科 講師)

#### 分科会 B

【ワークショップ】

定員  
20名

#### 「質問する学び場『ハテナソン』の体験ワークショップ」

佐藤 賢一 氏 (京都産業大学 総合生命科学部 教授/  
特定非営利活動法人ハテナソン共創ラボ 理事長)

#### 分科会 C

【ワークショップ】

定員  
20名

#### 「PDCAサイクルのPlanとは何かを体験してみよう！」

阿部 一晴 氏 (京都光華女子大学 キャリア形成学部 教授)

#### ■参加対象■

大学教員、職員、その他大学関係者等

#### ■参加費■

加盟校の方：無料

非加盟校の方：¥1,000 (当日受付でお支払いください)

#### ■申込方法■



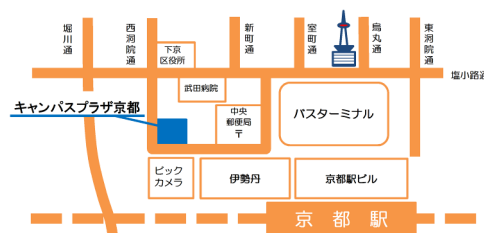
申込フォーム

WEB申込 (受付先着順)

<https://goo.gl/forms/zkcbLv7ZEdfnQQC3>

※申込受付後に受付完了メールをお送りします

## 申込締切：2018年1月13日 (土)



#### ■会場へのアクセス■

京都市営地下鉄丸線、近鉄京線、JR各線「京都駅」下車。徒歩5分

#### ■お問い合わせ■

公益財団法人大学コンソーシアム京都 教育開発事業部 FD事業担当  
TEL：075-353-9163 Email：fdrd@consortium.or.jp  
【窓口受付時間】火～土曜9:00～17:00 (年末年始を除く)